

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

財務会計Ⅱ		冊数	4冊
発行者の略称・教科書の番号	実教742 東法743 ネット744 TAC745		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【商業の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【財務会計Ⅱの目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、会計情報の提供と活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応するとともに、会計的側面から企業及び企業の経営判断を分析する力を養う。
- (3) 会計責任を果たす力の向上を目指して自ら学び、国際的な会計基準を踏まえた適切な会計情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【財務会計Ⅱの内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
(1) 財務会計の基本概念と会計基準 ア 財務諸表の作成・表示の考え方 イ 資産負債アプローチと収益費用アプローチ ウ 会計基準の国際的統合 (2) 会計処理 ア 金融商品 イ 収益と費用 ウ 有形固定資産と無形固定資産 エ 固定負債 オ 純資産 カ 税効果会計 (3) キャッシュ・フローに関する財務諸表 ア 資金繰りの重要性 イ キャッシュ・フローに関する財務諸表の作成 (4) 企業集団の会計 ア 企業結合の形態 イ 合併後の財務諸表の作成 ウ 連結財務諸表の作成 エ 連結税効果会計	ア 企業会計に関する法規と基準の改正などに随時対応して指導すること。また、実務に即した例題を取り入れた学習活動及び会計処理の方法などについて考察や討論を行う学習活動を通して、企業の財政状態や経営成績などの把握と会計情報の活用ができるようにすること。 イ 会計処理と監査に関する具体的な事例について多面的・多角的に分析し、考察や討論を行う学習活動を通して、会計情報の信頼性を確保する意識を高めることができるようにすること。 ウ 企業の経営判断に関する具体的な事例について企業に及ぼす影響を会計的側面から分析し、考察や討論を行う学習活動を通して、企業活動と財務会計との関連について理解を深めることができるようにすること。 エ 基本的な会計用語については、英語表記に慣れ親しむことができるよう留意して指導すること。

(5) 財務諸表分析 ア 企業価値の評価 イ 連結財務諸表分析 ウ 株主関連指標 (6) 監査と職業会計人 ア 会計責任と監査の概要 イ 職業会計人の職務	
---	--

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	学習指導要領第3章第3節第13款1（1）
b ビジネスに関わる内容	学習指導要領第3章第3節第13款1（2） 学習指導要領第3章第3節第13款1（3）
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)

- ・ 実務に即した例題を取り入れた学習活動をするための特徴や工夫

b ビジネスに関わる内容

- ・ 企業活動と財務会計との関連について理解するための特徴や工夫
- ・ 基本的な会計用語について、英語表記に慣れ親しむための特徴や工夫

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック、パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)

- ・ 学習指導要領の中に「財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解する」ことが言及されているため、生徒が企業会計に関する法規と基準の改正などについて課題を捉え、具体的な事例により体系的・系統的に理解することができるよう工夫されているかという視点で調査する。

b 会計責任を果たす力の育成

- ・ 学習指導要領の中に「会計責任を果たす力の向上」を目指すことが言及されているため、生徒がキャッシュ・フローに関する財務諸表等を作成することができるよう工夫されているかという視点で調査する。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向

上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。

- ・ 東京都教育委員会の基本方針 2・3 に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針 1 及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	商業
科目名	財務会計Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	実教
教科書番号	商業742◆
教科書名	財務会計Ⅱ
(1) 内容	
a 「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）」	
【財務会計の基本概念と会計基準】	<ul style="list-style-type: none"> ・「財務会計の基本概念」の内容について、利害関係者の意思決定を考察できるよう例が挙げられており、財務報告の目的の理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「会計基準」の内容について、図表等を活用することにより、会計基準の国際的統合の例が挙げられており、国際会計基準への対応等の理解を深めることができるよう工夫されている。
【会計処理】	<ul style="list-style-type: none"> ・「財務会計の実際」の内容について、資産会計、負債会計、純資産会計、損益会計、リース会計や税効果会計の例が挙げられており、貸借対照表に関する各種の会計処理について理解を深めることができるよう工夫されている。
【キャッシュ・フローに関する財務諸表】	<ul style="list-style-type: none"> ・「企業活動の展開と財務会計」の内容について、キャッシュ・フロー計算書の意義と必要性について実務に即して考察できるように例が挙げられており、営業活動、投資活動及び財務活動におけるキャッシュ・フローの重要性の理解を深めることができるよう工夫されている。
【企業集団の会計】	<ul style="list-style-type: none"> ・「企業結合の会計」の内容について、企業結合会計の意味を考察できるよう例が挙げられており、企業結合に係る形態の理解が深まるよう工夫されている。
【財務諸表分析】	<ul style="list-style-type: none"> ・「財務諸表の活用」の内容について、有価証券報告書に記載されている具体的な項目が示されており、財務諸表の活用や企業グループの状況の把握、企業価値の評価に関する理解が深まるよう工夫されている。
【監査と職業会計人】	<ul style="list-style-type: none"> ・「監査と職業会計人」の内容について、職業会計人の職務や社会的役割の例が挙げられており、監査のしくみや考え方について理解を深めることができるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【財務会計の基本概念と会計基準】	<ul style="list-style-type: none"> ・「財務会計の基本概念」は、財務報告の目的等の基本的な事項が段階的に説明されており、財務諸表の構成要素の関係について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「会計基準」は、国内の会計基準について例が挙げられており、それぞれの基準の特徴の理解を深めることができるよう工夫されている。 ・基本的な会計用語に英語表記が併記されている。
【会計処理】	<ul style="list-style-type: none"> ・「財務会計の実際」は、貸借対照表に関する各種の会計処理の例を示しながら説明されており、実務に即した会計処理について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・会計用語に英語表記が併記されている。
【キャッシュ・フローに関する財務諸表】	<ul style="list-style-type: none"> ・「企業活動の展開と財務会計」は、会計処理の手順が段階的に説明されており、キャッシュ・フロー計算書について理解が深まるよう工夫されている。 ・会計用語に英語表記が併記されている。
【企業集団の会計】	<ul style="list-style-type: none"> ・「企業結合の会計」は、連結精算表から連結貸借対照表や連結損益計算書を作成する方法について説明されており、実務に即した会計処理について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・会計用語に英語表記が併記されている。
【財務諸表分析】	<ul style="list-style-type: none"> ・「財務諸表の活用」は、企業価値の計算方法について例示をしながら説明されており、企業価値の計算について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・会計用語に英語表記が併記されている。
【監査と職業会計人】	<ul style="list-style-type: none"> ・「監査と職業会計人」は、監査の仕組みについて図を用いて説明されており、生徒が監査の必要性について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・会計用語に英語表記が併記されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	記載なし
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用している。

教科名	商業
科目名	財務会計Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東法
教科書番号	商業743◆
教科書名	財務会計Ⅱ

(1) 内容

a 「単元など内容や時間のまとめを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）」

【財務会計の基本概念と会計基準】	<ul style="list-style-type: none"> 「財務会計の基本概念」の内容について、財務報告の目的など企業会計の基礎となる知識に関する例が挙げられており、国がどのような理由から会計基準を選択しているか等について理解を深めることができるよう工夫されている。 「会計基準」の内容について、生徒が会計基準の国際的な統合の動きについて考察できるよう工夫されている。
【会計処理】	<ul style="list-style-type: none"> 「会計処理」の内容について、生徒が時間価値の概念を学習した上で、資産および外貨建取引に関する会計処理、負債に関する会計処理等を学ぶことにより、会計処理の内容について理解を深めることができるよう工夫されている。
【キャッシュ・フローに関する財務諸表】	<ul style="list-style-type: none"> 「キャッシュ・フローに関する財務諸表」の内容について、キャッシュ・フロー計算書の意義と必要性について学ぶことにより、キャッシュ・フロー計算書の活用方法について考察できるよう工夫されている。 「考えてみよう」では、キャッシュ・フロー計算書の内容について考察することにより、キャッシュ・フロー計算書の活用方法について理解を深めることができるよう工夫されている。
【企業集団の会計】	<ul style="list-style-type: none"> 「企業集団の会計」の内容について、生徒が合併・株式交換・株式移転といった企業結合を行った場合の会計処理について学ぶことができるよう例が挙げられており、支配獲得後の手続きや会計処理の流れについて理解することができるよう工夫されている。 「考えてみよう」では、企業結合が行われる理由について考察することにより、企業集団の会計について理解を深めることができるよう工夫されている。
【財務諸表分析】	<ul style="list-style-type: none"> 「財務諸表分析」の内容について、有価証券報告書に記載されている具体的な項目が挙げられており、連結情報について理解することができるよう工夫されている。また、連結財務諸表について実務に即した具体例が挙げられており、理解を深めることができるよう工夫されている。 「考えてみよう」では、実際に指標を使い財務諸表分析を行うことにより、実務に即して理解することができるよう工夫されている。
【監査と職業会計人】	<ul style="list-style-type: none"> 「監査と職業会計人」の内容について、生徒が会計や税務に関する専門家について理解することができるよう税理士と公認会計士の職務の具体的な例を挙げ、社会的役割及び求められる倫理の理解を深めることができるよう工夫されている。 「考えてみよう」では、監査人のとるべき対応について、実務に即した課題に取り組むことにより、理解を深めることができるよう工夫されている。

b ビジネスに関わる内容

【財務会計の基本概念と会計基準】	<ul style="list-style-type: none"> 「財務会計の基本概念」では、日本の会計基準と国際会計基準について、基本的な事項が説明されており、会計基準の概要について理解を深めることができるよう工夫されている。 基本的な会計用語に英語表記が併記されている。
【会計処理】	<ul style="list-style-type: none"> 「会計処理」では、各種会計処理について図や例を用いて説明されており、実務に即した会計処理について理解を深めることができるよう工夫されている。
【キャッシュ・フローに関する財務諸表】	<ul style="list-style-type: none"> 「キャッシュ・フローに関する財務諸表」では、実務に即した例を使用することにより、キャッシュ・フローの活用について理解を深めることができるよう工夫されている。
【企業集団の会計】	<ul style="list-style-type: none"> 「企業集団の会計」では、提示された資料により、企業に及ぼす影響を会計的側面から分析し、考察や討論を行うことができるよう工夫されている。 会計用語に英語表記が併記されている。
【財務諸表分析】	<ul style="list-style-type: none"> 「財務諸表分析」では、連結財務諸表の例により、生徒が実際のビジネスに即した連結財務諸表を分析することができるよう工夫されている。
【監査と職業会計人】	<ul style="list-style-type: none"> 「監査と職業会計人」は、リスク評価手続のイメージや監査意見について理解を深めることができるよう工夫されている。 会計用語に英語表記が併記されている。

《その他の項目》（各教科共通）

我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし

(2) 構成上の工夫

デジタルコンテンツの扱い	記載なし
ユニバーサルデザインの視点	・カラーバリエーションを含むユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	商業
科目名	財務会計Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	ネット
教科書番号	商業744
教科書名	新 使える財務会計Ⅱ

(1) 内容

a 「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）」	
【財務会計の基本概念と会計基準】	・「財務会計の基本概念と会計基準」の内容について、企業会計の位置付けや財務会計の機能の例が挙げられており、財務会計の基本について理解することができるよう工夫されている。 ・「会計基準」の内容について、日本の会計基準や国際会計基準の例が挙げられており、会計基準の特徴の理解を深めることができるよう工夫されている。
【会計処理】	・「会計処理」の内容について、会計項目の特徴や意義、減損会計、外貨換算会計等の流れなど実務に即した例が挙げられており、各種の会計処理について理解を深めるとともに、「Try think」という演習課題を通してテーマに基づいた話し合い活動を行うことにより、各種会計処理の理解を深めることができるよう工夫されている。
【キャッシュ・フローに関する財務諸表】	・「キャッシュ・フローに関する財務諸表」の内容について、キャッシュ・フロー計算書の説明を実務に即して考察できるような例が挙げられており、営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの重要性やキャッシュ・フロー計算書を作成する方法の理解を深めるとともに、「Let's have a discussion」においてテーマに基づいた話し合い活動を行うことにより、「キャッシュ・フローに関する財務諸表」に関する理解を深めることができるよう工夫されている。
【企業集団の会計】	・「企業集団の会計」の内容について、生徒が合併・株式交換・株式移転といった企業結合を行った場合の会計処理について学ぶことができるような例が挙げられており、支配獲得後の手続や会計処理の流れについて理解を深めるとともに、「Let's have a discussion」においてテーマに基づいた話し合い活動を行うことにより、「企業集団の会計」に関する理解を深めることができるよう工夫されている。
【財務諸表分析】	・「財務諸表分析」の内容について、有価証券報告書に記載されている具体的な項目が挙げられており、「Let's have a discussion」においてテーマに基づいた話し合い活動を行うことにより、「財務諸表分析」に関する理解を深めることができるよう工夫されている。
【監査と職業会計人】	・「監査」の内容について、監査役・会計監査人設置が義務付けられる会社の資料等の例が挙げられており、監査と職業会計人の内容がより理解できるよう工夫されている。 ・「職業会計人」の内容について、監査手続の代表例や税理士の社会的役割などの具体例が挙げられており、体系的・系統的に理解することができるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【財務会計の基本概念と会計基準】	・「財務会計の基本概念」では、それぞれの基準に基づいて作成した財務諸表について段階的に説明されており、財務会計について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・会計用語に英語表記が併記されている。
【会計処理】	・「会計処理」では、各種会計処理について図や例を用いて説明されており、実務に即した処理について理解を深めることができるよう工夫されている。
【キャッシュ・フローに関する財務諸表】	・「キャッシュ・フローに関する財務諸表」では、利害関係者の意思決定に役立つ情報の例を挙げ、キャッシュ・フローについて理解を深めることができるよう工夫されている。 ・会計用語に英語表記が併記されている。
【企業集団の会計】	・「企業集団の会計」では、企業グループ全体の状況を把握しながら、連結財務諸表等について説明されており、連結会計について理解することができるよう工夫されている。
【財務諸表分析】	・「財務諸表分析」では、企業の実態と株価の関係について説明されており、実務に即した会計処理について理解を深めることができるよう工夫されている。
【監査と職業会計人】	・「監査」では、会計責任について表や補足事項を用いて説明されており、監査の仕組みについて理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「職業会計人」では、公認会計士と税理士の職務と役割について実務に即して説明されており、監査や公認会計士、税理士、企業活動との関連について理解を深めることができるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし

(2) 構成上の工夫

デジタルコンテンツの扱い	記載なし
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	商業
科目名	財務会計Ⅱ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	TAC
教科書番号	商業745
教科書名	財務会計Ⅱ
(1) 内容	
a 「単元など内容や時間のまとめを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）」	
【財務会計の基本概念と会計基準】	<ul style="list-style-type: none"> ・「財務会計の基本概念」の内容について、図表等を活用し、財務会計の基本概念の理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「会計基準」の内容について、財務報告のルールを定めた会計基準について説明されており、会計基準の国際的統合について考察できるよう工夫されている。
【会計処理】	<ul style="list-style-type: none"> ・「会計処理」では、デリバティブ取引や工事契約等を理解させるとともに、「取引のまとめ」として一連の手続を示すことにより、各種会計処理の理解を深めることができるよう工夫されている。
【キャッシュ・フローに関する財務諸表】	<ul style="list-style-type: none"> ・「キャッシュ・フローに関する財務諸表」の内容について、キャッシュ・フロー計算書の仕組みと作成方法について学ぶとともに、「考えてみよう」という演習課題においてテーマに基づいた話し合い活動を行うことにより、キャッシュ・フローの動きから、企業の特徴について学ぶことができるよう工夫されている。
【企業集団の会計】	<ul style="list-style-type: none"> ・「企業集団の会計」の内容について、企業結合の形態と会計処理について学ぶことができるよう例が挙げられており、企業集団の会計の手続や会計処理の流れについて理解することができるよう工夫されている。 ・「考えてみよう」では、わが国の会計基準とIFRSの処理の考え方の違いについて考察することにより、企業集団の会計について理解を深めることができるよう工夫されている。
【財務諸表分析】	<ul style="list-style-type: none"> ・「財務諸表分析」の内容について、財務諸表を活用して企業価値を算定する分析方法について例が挙げられており、財務諸表分析について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「考えてみよう」では、財務諸表分析を話し合い活動を通して行うことにより、財務諸表分析について理解を深めることができるよう工夫されている。
【監査と職業会計人】	<ul style="list-style-type: none"> ・「監査」の内容について、財務諸表監査の流れについて例が挙げられており、監査の仕組みと流れを理解することができるよう工夫されている。 ・「職業会計人」の内容について、公認会計士及び税理士に関する説明がされており、職業会計人の職務を理解することができるよう工夫されている。
b ビジネスに関わる内容	
【財務会計の基本概念と会計基準】	<ul style="list-style-type: none"> ・「会計基準」では、国際財務報告基準を日本で導入することによるメリットとデメリットについて考えることで、会計基準の概要の理解を深めることができるよう工夫されている。 ・会計用語に英語表記が併記されている。
【会計処理】	<ul style="list-style-type: none"> ・「会計処理」では、各種会計処理について図や例を用いて説明されており、実務に即した会計処理について理解を深めることができるよう工夫されている。
【キャッシュ・フローに関する財務諸表】	<ul style="list-style-type: none"> ・「キャッシュ・フローに関する財務諸表」では、実務に即した例を使用することにより、企業活動とキャッシュ・フロー計算書との関連について理解を深めることができるよう工夫されている。
【企業集団の会計】	<ul style="list-style-type: none"> ・「企業集団の会計」では、実務に即して連結財務諸表の意義について説明されており、企業グループの観点からの関連性について考察できるよう工夫されている。
【財務諸表分析】	<ul style="list-style-type: none"> ・「財務諸表分析」では、財務諸表分析について理解を深めることができるよう実際のビジネスに即した数値等を活用することができるよう工夫されている。 ・会計用語に英語表記が併記されている。
【監査と職業会計人】	<ul style="list-style-type: none"> ・「監査」では、会計不正の例を挙げて監査の重要性について考えさせることで、考察や討論を行うことができるよう工夫されている。 ・「職業会計人」では、公認会計士、税理士の職務について説明されており、職業会計人の職務を理解できるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	記載なし
ユニバーサルデザインの視点	記載なし